

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

予約管理システムで出荷作業の効率化

～時短・生産性を向上させる工夫～

商品の在庫は自社倉庫で保管しているんだ。
商品はいろんな業者に卸しているから、多くの運送業者がうちの倉庫に入出入りするようになる。

物流施設の入場門でトラックが列をなしているのを私も見たことがあります。

繁忙期だとトラックの数がすごい

①

そうなんだよ。
あの大行列は早く荷物を受け取りたいから、トラックが必要以上に早い時間帯に来てしまい、行列になっているんだ。
そして、うちの倉庫担当者もトラック運転手から提示された出荷伝票を確認してから、出荷する荷物を倉庫内から探すので、非常に効率が悪いうだ。

倉庫担当者の状態は出荷作業もパンク

②

それでしたら、運送業者向けの予約管理システムを導入してみてもどうでしょうか。
予約に応じた荷の受け取り時間にトラックに来てもらうことで、倉庫担当者も事前に倉庫内作業の準備ができ、出荷作業時間の効率化が狙えますよ。

運送業者にとっても手待ち時間の短縮となります

それは面白い！

③

予約管理システムを導入し、すべての運送業者に利用してもらおうにしました。
その結果、倉庫担当者はトラックごとの予約状況に応じて、事前に倉庫内での準備が行えるようになり、出荷作業の大幅な効率化につながりました。
おかげで、労働時間も削減されました。

予約管理システムにより、労働時間削減に成功！

荷受け側としても、手待ち時間が減りました

④

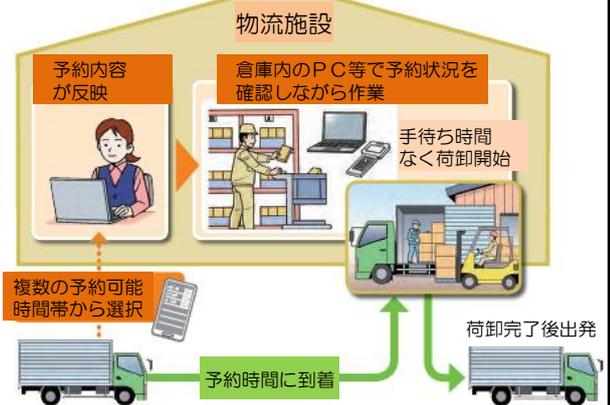
取組事例紹介

業種：卸売業 従業員数：55名

先に到着したトラックから順番に荷積み・荷卸しが行われる慣行のため、早い順番を取るために多くのトラックが必要以上に早く到着する状況であり、また、倉庫内作業もトラック運転手から出荷伝票を受け取ってから、出荷する荷の手配を行うため、非常に効率が悪くものであった。結果的に倉庫内作業者の長時間労働が慢性化していた。

<運送業者向けの予約管理システム導入>
○予約管理システムにより、運送業者同士が競合しない時間帯を荷の受け取り時間に設定することで、手待ち時間なく、荷を受け取れるようにした。

【予約管理システム導入費用を助成】
○働き方改革推進支援助成金
<労働時間短縮・年休促進支援コース>
助成率 75%
(一定要件の場合、80%)
上限額 最大200万円
(一定要件の場合、最大440万円)
◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。



- 倉庫内作業者は、予約状況に基づき、あらかじめ庫内作業の準備を進められるようになったため、荷受け作業の効率化につながった。その結果、労働時間が削減され、36協定の上限を引き下げた。
- 運送業者にとっても、予約した時間帯に到着すればすぐに荷を受け取れることから、手待ち時間の短縮につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com